

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 赤穂化成株式会社

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1 - 1 環境保全活動に関する方針

#### 赤穂化成環境方針

#### 環境理念

「赤穂化成株式会社は、古来より続く赤穂の塩作りの匠の技と精神を受け継ぎ、ミネラルと健康をテーマにして“新しい海洋文化の創造”を目指しています。また、海洋ミネラル資源を原料とした総合ミネラルサプライヤーとして、かけがえのない海洋資源と地球環境の保全のため、目的、目標を定め、継続的改善と汚染の予防をはかり、地域社会とともに環境と健康に貢献する企業を目指します」

#### 行動指針

- 1 水質汚濁、大気汚染の防止、環境負荷を低減します。
- 2 電力、燃料等エネルギーと原材料の効率的な使用を行います。
- 3 廃棄物の削減とリサイクル率の向上を図ります
- 4 環境関連法規を遵守します。
- 5 環境と健康によい商品の販売を通してQOL（生活品質）の向上を目指します。
- 6 グリーン購入を推進します。

今後、ホームページ、会社カタログなどで公開を検討

### 1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

経営メンバー

環境公害対策会議

環境管理責任者

総務企画本部

生産本部

技術開発本部

営業本部

## 2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
水資源の有効活用	<p>水資源の節約（排水の削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造過程で必要となる冷却水について、循環方式に変更した。</li> </ul>	<p>他設備についても導入展開を検討する。</p>
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	<p>燃料使用量の低減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化石燃料を使用した燃焼装置において、排ガス酸素濃度の管理を強化し、燃料使用量を適正化した。</li> <li>・ ボイラ運転の不合理部分を見直し（適正圧力化・ｽｰﾄﾞﾗｯﾌﾟの変更）、燃料使用量を低減した。</li> </ul> <p>電気使用量の低減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 照明器具を高効率な器具に更新し、配置及び台数についても見直し、電気使用量を低減した。</li> </ul>	<p>省エネ機器の積極的導入及び生産設備での省エネ運転を検討する。</p>
リサイクル促進	<p>原料樹脂製ドラム缶の再利用</p> <p>液体原料を樹脂製ドラム缶にて購入しており、廃棄していた樹脂製ドラム缶を雨水利用（貯水）などに利用を進めている。</p>	<p>リサイクル用途の拡大を検討する。</p>